

膝覆ハヒザオホヒト云フ、産兒ヲ浴セシムル婦人ノ膝ヲ覆フニ用キル生絹ノ三幅二重ナルモノナリ、

風呂敷ハフロシキト云フ、湯殿ニ敷キテ浴斛ヨリ上リタル時、足ヲ拭フ布ナリ、又湯アゲトモ云テ、小兒ノ身ヲ拭フニモ用キタリ、

手拭ハ舊クダノゴヒ、又ハタナゴヒト云ヒ、後ニテノゴヒ若シクハテヌグヒトモ云ヘリ、手ヲ拭フニ用キル具ニシテ、一幅ノ布ヲ斷チテ製ス、巾箱タナゴヒハコ、手拭臺、手拭掛等ハ並ニ手拭ノ附屬品ナリ、

澡豆  
名稱

〔倭名類聚抄十四〕澡豆 温室經云、澡浴之法用七物、其三曰澡豆、

〔類聚名義抄五〕澡豆和語

〔伊呂波字類抄左〕澡豆雜物

〔醒睡笑二〕謂被謂物之由來

一なべて上臈がたには、さくぢといふを、禁中にはまぢかねとかやもてあつかひ給ふ事、こぬかといふ言葉のえんにや、

澡豆製作

〔延喜式三十六〕新嘗會供奉料中宮

小豆三升料

〔延喜式四十一〕供御月料中宮

御。澡。豆。料。小豆二升五合亦同

○按ズルニ澡豆ハ、小豆ヲ細末ニシテ粉トナシタルモノナリ、千金方ニ澡豆製造ノ諸方ヲ載セテ、香藥ヲ合和シタレドモ、反テ小豆ヲ用キザルモノアリ、今左ニ其中ノ一方ヲ掲ゲテ參考ニ供ス、